

南砺市福光地域公民館連合会

◆事業の目的

福光地域は自然環境に恵まれ、歴史的にも貴重な文化財などが多く存在する。文化財などの現状を調査し、特に子どもたちのふるさと教育の学習に必要な環境を整備する。また文化財探訪ツアーを通じて先人の英知を学ぶ。

公民館、自治振興会、市教育委員会、地元住民などが連携して事業を行うことにより地域の絆づくりにもつなげたい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
8月6日(土)～7日(日)	義仲・巴ルーツ探訪ツアー	長野県木曾町	25名
10月31日(月)	看板組み立て、塗装作業	福光地内	10名
11月7日(月)～8日(火)	看板・標柱設置作業	福光地内	30名
11月12日(土)	文化財など探訪ツアー	福光地内	35名

◆事業の様子

☆ 義仲・巴ルーツ探訪ツアー



福光は巴御前の終焉の地とも云われ、NHK大河ドラマ化の期待が大きい。夏休みに「義仲・巴ルーツ探訪ツアー」を実施し、親子で長野県木曾町を訪れルーツを学んだ。

☆ 看板制作（組み立て・設置作業）



公民館職員が看板の組み立て・塗装を行い、自治振興会・地区住民が協力して看板・標識を設置した。(右の写真は桑山城跡の看板を設置しているところ。新聞社の取材があった。)

☆ 文化財など探訪ツアー



文化財など探訪ツアーを実施し、文化財に親しむことができた。当日は天候もよく、気持ちよく学習できた。

◆事業の成果と課題

文化財などを通じて先人の英知を学び、ふるさとへの愛着と誇りを持つことにつながったと期待する。公民館、自治振興会、市教育委員会、地域住民などが連携して事業に取り組むことにより、新たな人間関係が生まれ、地域の絆づくりに貢献できた。

この事業は今後も継続して行い、ふるさと教育の学習に必要な環境を整備し、多くの子どもたちに参加してもらうことが大事である。